

今月のKYT（危険予知トレーニング）

平日の午前中、一方通行の生活道路を走行しています。

前方には駐車場が見えます。

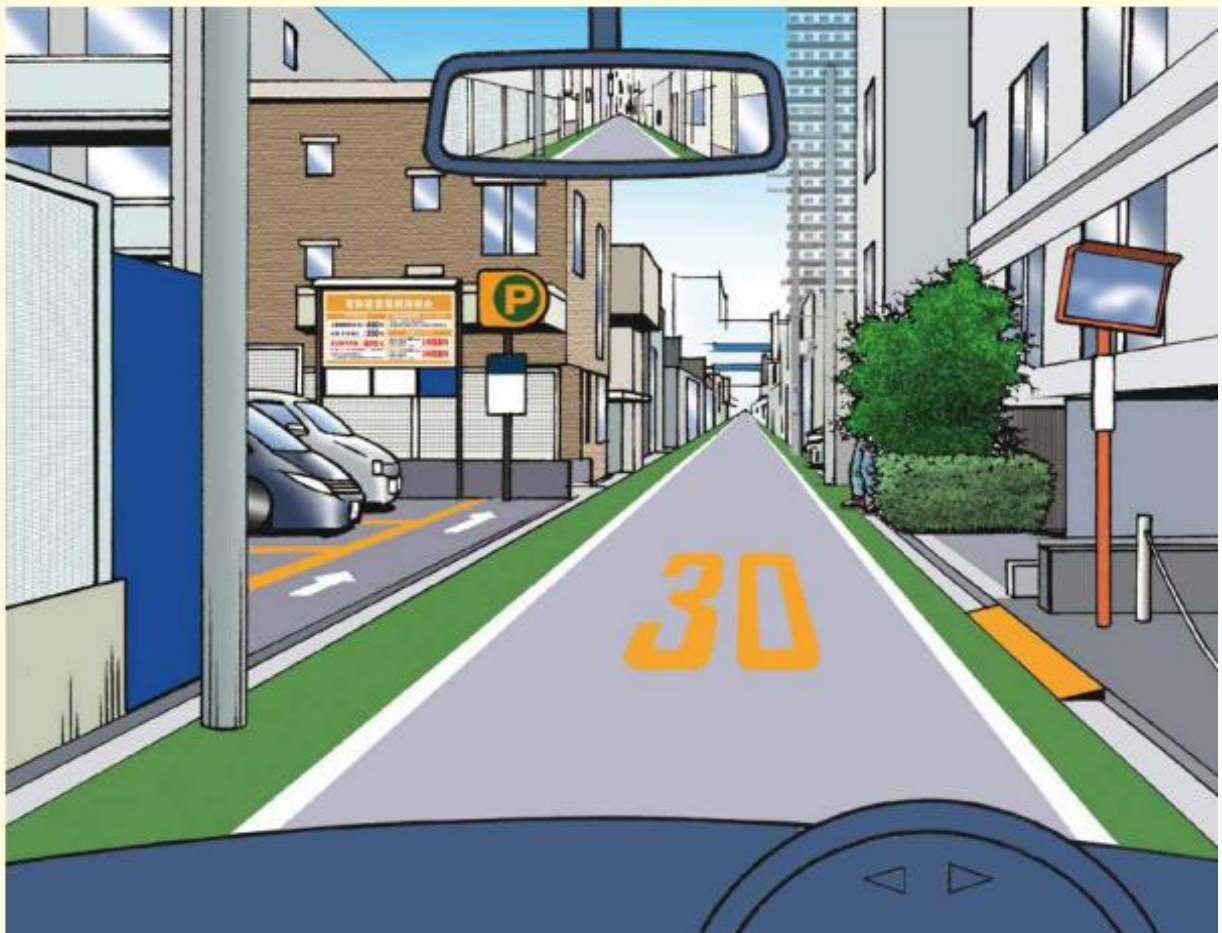
自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。

②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1 _____

2 _____

3 _____

知ト 予知 危険ポイント

- ① 死角から出てきた車と衝突する
- ② 住宅から飛び出してきた歩行者と衝突する

死角から出てくる車を予測する

駐車場の手前にある電柱が死角をつくっています。

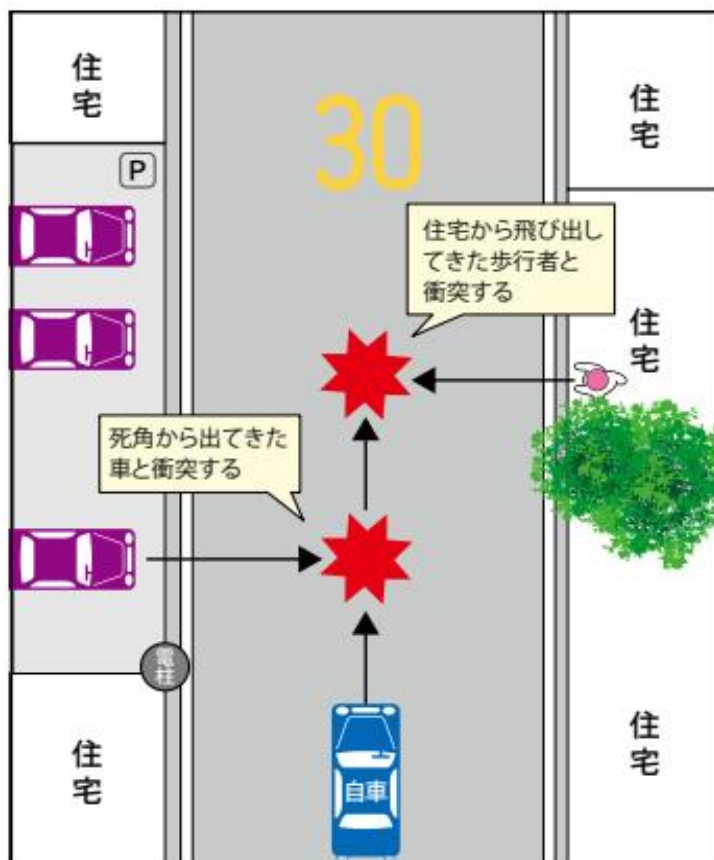
漫然と走行していると、死角から出てきた車と衝突するおそれがあります。

死角がある場所では、相手も自車のことを見えていないと考えて慎重に運転しましょう。

歩行者の飛び出しを予測する

生活道路は車の通行量が少なく、また速度も遅いことから歩行者が安易に道路に飛び出してくることがあります。

一方通行の道路では対向車が来ないことから油断しがちです。いかなる状況でも安全確認と危険予測を絶やさないようにしてください。



駐車場付近では車や人の出入りを予測しておこう

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。